

ロニートとエスティ 彼女たちの選択 (2017)

DISOBEDIENCE

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 イギリス
色彩 Color
時間 114分
初公開日 2020/02/07
公開情報 ファントム・フィルム
映倫 PG12

【キャッチコピー】
父なる信仰、赦されざる愛。

【解説】
ナオミ・オルダーマンの自伝的小説を、主演のレイチェル・ワイズが自ら製作も務め、監督に「グロリアの青春」「ナチュラルウーマン」のセバスティアン・レリオを迎えて映画化した女性映画。厳格なユダヤ・コミュニティの中で愛し合いながらも引き裂かれた2人の女性を主人公に、信仰と愛の狭間で葛藤する姿を描く。共演はレイチェル・マクアダムス、アレッサンドロ・ニヴォラ。
ニューヨークで写真家として活躍するロニートのもとに父の死の知らせが届く。父は厳格なユダヤ教のラビで、信仰を捨て故郷を飛び出したロニートは、父から親子の縁を切られていた。久々にイギリスのユダヤ・コミュニティへ戻ってきたロニートだったが、故郷の人々から冷たい視線で迎えられる。そんな中、幼なじみのエスティと再会したロニート。2人はかつてコミュニティの掟に抗って惹かれ合っていたが、それを知った父によって引き裂かれた過去があった。そしてエスティは今では、父の後継者と期待されているドヴィッドの妻となっていた。信仰を守り、コミュニティの掟に従って生きることが幸せだと自分に言い聞かせてきたエスティだったが…。

【クレジット】

監督	セバスティアン・レリオ	Sebastian Lelio
製作	フリーダ・トレスブランコ	Frida Torresblanco
	エド・ギニー	Ed Guiney
	レイチェル・ワイズ	Rachel Weisz
製作総指揮	ローズ・ガーネット	Rose Garnett
	ダニエル・バトセク	Daniel Battsek
	ベン・ブラウニング	Ben Browning
	グレン・バスナー	Glen Basner
	アンドリュー・ロウ	Andrew Lowe
	エリック・ラウファー	Eric Laufer
	ジョヴァンナ・ランドール	Giovanna Randall
原作	ナオミ・オルダーマン	Naomi Alderman
脚本	セバスティアン・レリオ	Sebastian Lelio
	レベッカ・レンキエヴィチ	Rebecca Lenkiewicz
撮影	ダニー・コーエン	Danny Cohen
プロダクションデザイン	セーラ・フィンリー	Sarah Finlay
衣装デザイン	オディール・ディックス＝ミロー	Odile Dicks-Mireaux

編集	ネイサン・ヌーгент	Nathan Nugent	
キャスティング	ニナ・ゴールド	Nina Gold	
音楽	マシュー・ハーバート	Matthew Herbert	
出演	レイチェル・ワイズ	Rachel Weisz	ロニート・クルシュカ
	レイチェル・マクアダムス	Rachel McAdams	エスティ・クパーマン
	アレッサンドロ・ニヴォラ	Alessandro Nivola	ドヴィッド・クパーマン
	バーニス・ステジャース	Bernice Stegers	
	アントン・レッサー	Anton Lesser	
	アラン・コーデュナー	Allan Corduner	
	ニコラス・ウッドソン	Nicholas Woodeson	
	ライザ・サドヴィ	Liza Sadovy	
	クララ・フランシス	Clara Francis	